

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成26年5月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査②】)

【陸域生態系（鳥類）】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪市港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

# 目 次

## I 事後調査の概要

- 1. 調査概要 ..... I - 1
- 2. 工事の実施状況 ..... I - 2
- 3. 調査結果の概要 ..... I - 3

## II 事後調査結果

- 1. 陸域生態系（鳥類） ..... II - 1

## I 事後調査の概要

## 1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 26 年 5 月（陸域生態系（鳥類））の事後調査の概要は表-1 に、調査地点の位置は図-1 に示すとおりである。

表-1 事後調査の概要（平成 26 年 5 月）

### 埋立地周辺における調査

(1) 陸域生態系(鳥類) 表-1

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
鳥類の生息状況	4点 【a、b、c、d】	5月16日	4回／年(2年おきに実施) (5月、8月、11月、2月)

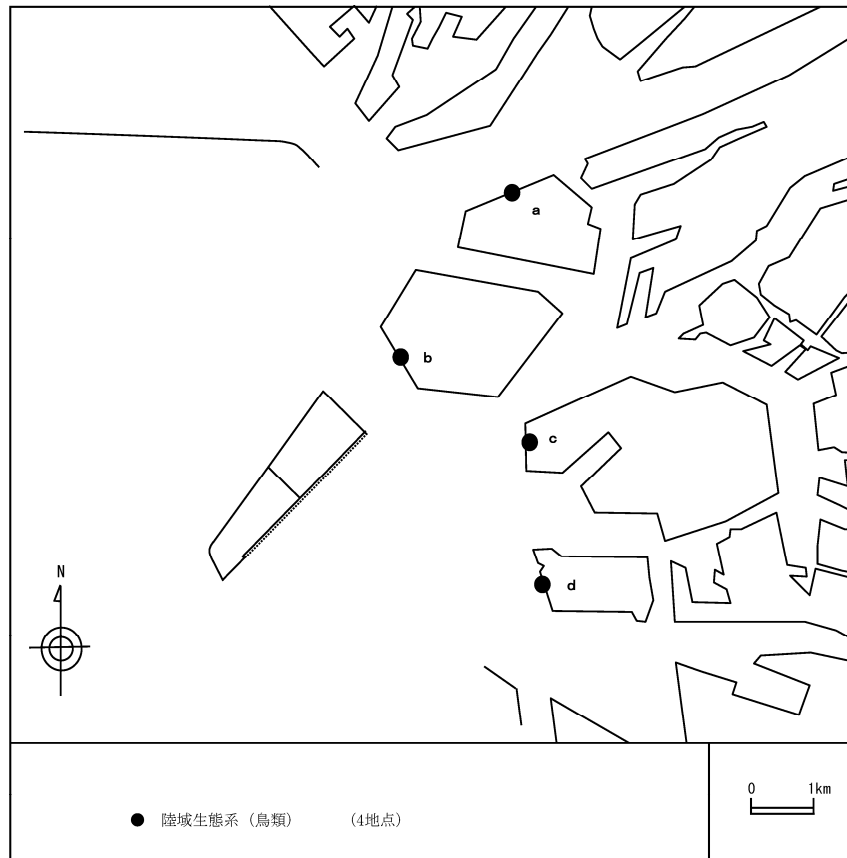
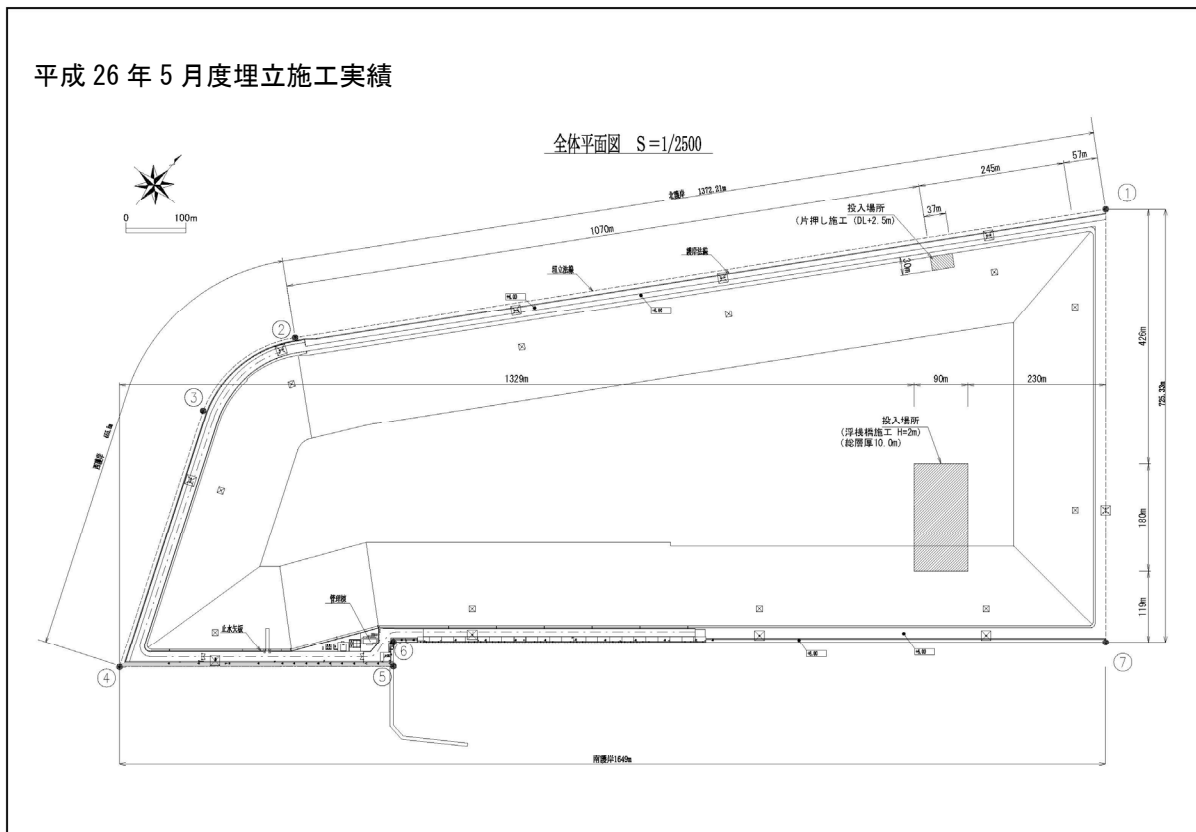


図-1 陸域生態系(鳥類)の調査地点(平成 26 年 5 月)

## 2. 工事の実施状況

平成 26 年 5 月の工事の実施状況は、図-2 に示すとおりである。

### 大阪沖処分場平面図



埋立量 (m <sup>3</sup> )	進捗率 (%)
2,738,201	19.6

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m<sup>3</sup>

図-2 工事の実施状況 (平成 26 年 5 月)

### 3. 調査結果の概要

#### 埋立地周辺における調査

##### (1) 陸域生態系（鳥類）〔陸域生態系（鳥類）様式第1～3号（埋立地関連）〕

鳥類の出現種類数は、4地点合計で8目22科40種であった。

調査地点別の出現個体数についてみると、調査地点bが最も多く1,462羽であり、次いで調査地点cの294羽、調査地点aの157羽、調査地点dの120羽の順であった。

調査地点別の出現種類数についてみると、調査地点bが最も多く25種であり、次いで調査地点cの23種、調査地点aの20種、調査地点dの6種の順であった。

個体数が最も多かった調査地点bにおける主要な出現種は、アジサシ（チドリ目カモメ科）、コアジサシ（チドリ目カモメ科）、カルガモ（カモ目カモ科）、ユリカモメ（チドリ目カモメ科）、シロチドリ（チドリ目チドリ科）であった。

事業実施前（平成10年5月：調査地点の位置は、平成26年度調査の調査地点に同じ）に実施した鳥類調査の結果は、4地点合計で10目21科37種であり、同程度の結果であった。

## II 事後調查結果

陸域生態系（鳥類）様式第1号（埋立地関連）

陸域生態系（鳥類）調査結果（種別出現状況）[平成26年5月分]

調査日：平成26年5月16日

目	科	種	区分	地点別出現個体数				
				a	b	c	d	計
カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	留鳥		1	1		2
ペリカン	ウ	カワウ	留鳥	4	29	1	9	43
コウノトリ	サギ	ダイサギ	留鳥			3		3
カモ	カモ	アオサギ	留鳥			3		3
		マガモ	冬鳥		3	1		4
		カルガモ	留鳥		131	14		145
		ホシハジロ	冬鳥		15			15
タカ	タカ	スズガモ	冬鳥		5			5
		トビ	留鳥	1				1
チドリ	ハヤブサ	ハヤブサ	留鳥		1			1
	チドリ	コチドリ	夏鳥		1			1
シギ	シギ	シロチドリ	留鳥		42	14		56
		メダイチドリ	旅鳥			3		3
		トウネン	旅鳥		14	164		178
		ハマシギ	冬鳥	11	6	9		26
		アオアシシギ	旅鳥			1		1
		キアシシギ	旅鳥		1	30		31
		オグロシギ	旅鳥		3			3
		チュウシャクシギ	旅鳥				5	5
		ユリカモメ	冬鳥（一部留鳥）			91		91
		カモメ	冬鳥			3		3
		ハジロクロハラアジサシ	旅鳥			1		1
		アジサシ	旅鳥	75	560		84	719
		コアジサシ	夏鳥	18	530	2	2	552
		ハト	ハト	ドバト	（移入種）	1	2	
キジバト	留鳥			5		4		9
スズメ	ヒバリ	ヒバリ	留鳥	1	2			3
	ツバメ	ツバメ	夏鳥	2		1		3
	セキレイ	ハクセキレイ	留鳥	1		1		2
	ヒヨドリ	ヒヨドリ	留鳥	8		6	2	16
	モズ	モズ	留鳥	2				2
	ウグイス	オオヨシキリ	夏鳥	1	4			5
		センダイムシクイ	夏鳥	1				1
		セッカ	留鳥	1	5			6
	ヒタキ	サメビタキ	旅鳥			1		1
	メジロ	メジロ	留鳥	2				2
アトリ	カワラヒワ	留鳥（一部冬鳥）	2		1		3	
ハタオリドリ	スズメ	留鳥	2	4	16	2	24	
ムクドリ	ムクドリ	留鳥	18	7	12		37	
カラス	ハシブトガラス	留鳥	1	1	1	21	24	
合計（8目22科40種）			目数	5	7	7	3	8
			科数	16	13	16	5	22
			種類数	20	25	23	6	40
			個体数	157	1,462	294	120	2,033

注) 1. 分類及び種の配列は、「河川水辺の国勢調査のための生物リストー平成24年度版生物リスト」(国土交通省、2012)に従った。

2. 渡りの区分は、「大阪府鳥類目録2001」(財)日本野鳥の会大阪支部、2002)に従った。



陸域生態系（鳥類）様式第2号（埋立地関連）

陸域生態系（鳥類）調査結果（主な出現種の構成割合）[平成26年5月分]

調査日：平成26年5月16日

区分		地点別出現個体数				
		a	b	c	d	計
出現 状況	目	5	7	7	3	8
	科	16	13	16	5	22
	種	20	25	23	6	40
出現個体数		157	1,462	294	120	2,033
主な出現種  (個体数、 組成比率)	アジサシ (75羽、47.8%)	アジサシ (560羽、38.3%)	トウネン (164羽、55.8%)	アジサシ (84羽、70.0%)	アジサシ (719羽、35.4%)	
	コアジサシ (18羽、11.5%)	コアジサシ (530羽、36.3%)	キアシシギ (30羽、10.2%)	ハシブトガラス (21羽、17.5%)	コアジサシ (552羽、27.2%)	
	ムクドリ (18羽、11.5%)	カルガモ (131羽、9.0%)	スズメ (16羽、5.4%)	カワウ (9羽、7.5%)	トウネン (178羽、8.8%)	
	ハマシギ (11羽、7.0%)	ユリカモメ (91羽、6.2%)	カルガモ (14羽、4.8%)	コアジサシ (2羽、1.7%)	カルガモ (145羽、7.1%)	
	ヒヨドリ (8羽、5.1%)	シロチドリ (42羽、2.9%)	シロチドリ (14羽、4.8%)	ヒヨドリ (2羽、1.7%)  スズメ (2羽、1.7%)	ユリカモメ (91羽、4.5%)	

注) 表中の主な出現種は、各地点別の優占種上位5種を示した。

陸域生態系（鳥類）様式第3号（埋立地関連）

陸域生態系（鳥類）調査結果（科別出現状況）[平成26年5月分]

調査日：平成26年5月16日

調査地点 a				調査地点 b			
順位	科名	種数	優占率 (個体数%)	順位	科名	種数	優占率 (個体数%)
1	カモメ	2	59.2	1	カモメ	5	81.1
2	ムクドリ	1	11.5	2	カモ	4	10.5
3	シギ	1	7.0	3	チドリ	2	2.9
4	ヒヨドリ	1	5.1	4	ウ	1	2.0
5	ハト	2	3.8	5	シギ	4	1.6
6	ウ	1	2.5	6	ウグイス	2	0.6
7	ウグイス	3	1.9	7	ムクドリ	1	0.5
8	ツバメ	1	1.3	8	ハタオリドリ	1	0.3
8	モズ	1	1.3	9	ハト	1	0.1
8	メジロ	1	1.3	9	ヒバリ	1	0.1
8	アトリ	1	1.3	11	カイツブリ	1	0.1
8	ハタオリドリ	1	1.3	11	ハヤブサ	1	0.1
13	タカ	1	0.6	11	カラス	1	0.1
13	ヒバリ	1	0.6				
13	セキレイ	1	0.6				
13	カラス	1	0.6				

調査地点 c				調査地点 d			
順位	科名	種数	優占率 (個体数%)	順位	科名	種数	優占率 (個体数%)
1	シギ	5	71.1	1	カモメ	2	71.7
2	チドリ	2	5.8	2	カラス	1	17.5
3	ハタオリドリ	1	5.4	3	ウ	1	7.5
4	カモ	2	5.1	4	ヒヨドリ	1	1.7
5	ムクドリ	1	4.1	4	ハタオリドリ	1	1.7
6	サギ	2	2.0				
6	ヒヨドリ	1	2.0				
8	ハト	1	1.4				
9	カモメ	1	0.7				
10	カイツブリ	1	0.3				
10	ウ	1	0.3				
10	カラス	1	0.3				
10	ツバメ	1	0.3				
10	ヒタキ	1	0.3				
10	セキレイ	1	0.3				
10	アトリ	1	0.3				

注) 優占率は四捨五入した値を表示しており、合計は100.0%にならないことがある。